

# 意見書 (要旨)

議会では12月定例会で、次の意見書を可決し、直ちに関係機関に提出しました。

## マイナンバー制度の円滑な運営に係る 財源確保等自治体の負担軽減を求める意見書

政府においては、自治体負担の軽減のために以下の事項について特段の配慮をするよう求める。

- 1 平成28年度以降についても、地方公共団体情報システム機構に支払う交付金全額を国の負担とし、十分な予算措置をすること。
- 2 円滑な個人番号カード交付事務を行うため、事務処理に必要な人員の確保やシステム整備経費など、全額を国の負担とし十分な予算措置を行うこと。
- 3 地方自治体の予算編成等に支障が出ないよう、補助金交付やシステム改修フローなど、円滑な制度導入準備のために必須の情報を適時適切に提供すること。
- 4 マイナンバー制度のスムーズな導入に向けて、地方自治体職員や地域の事業者に対する研修用ガイドブックの作成、研修会の開催など十分な支援を実施すること。
- 5 簡易書留郵便で配達できなかったマイナンバー通知の受取人の所在調査に要する経費の負担軽減を図ること。
- 6 マイナンバー制度導入時の混乱に乗じた詐欺の防止や個人番号カードの円滑な交付の推進のための周知広報に対する支援を実施すること。

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣

## 夜間中学の整備と拡充を求める意見書

国においては、希望する人々に対して夜間中学への就学の機会を国籍や居住地等に関係なく提供できるように、以下の夜間中学の整備と拡充のための取り組みに対する迅速な対応を求める。

- 1 年齢、国籍または居住地に関係なく希望する誰もが学べる夜間中学の全都道府県への設置を促進すること。
- 2 夜間中学における日本語教育のため、教員の加配を含めた専門家の配置に、国と都道府県が連携して財政支援を行うこと。
- 3 義務教育未修了者や在留資格を持つ外国人が、夜間中学の情報を入手しやすいように配慮した広報の展開や、低所得者に対する授業料減免などの誘導策を推進すること。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣

## 安全・安心の医療・介護の実現と 夜勤改善・大幅増員を求める意見書

国に対し、安全・安心の医療・介護を実現するために次の対策を講じるよう求める。

- 1 看護師など「夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上」とし、労働環境を改善すること。
- 2 医師・看護師・介護職員などを大幅に増やすこと。
- 3 国民(患者・利用者)の自己負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。
- 4 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣

## 外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書

自治体職員に法定受託事務上の過負荷をかけるだけの国外扶養親族の証明の厳格化のみならず、国民を対象とした制度の本旨に立ち返り、また税負担の公平性を確保する観点から、児童手当と同様に国外扶養親族の原則廃止など、扶養控除制度の抜本的な見直しを国に強く求める。

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、法務大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官

## 沖縄県の米軍普天間飛行場代替施設建設の 早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び 負担軽減を求める意見書

沖縄県の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を国に求める。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、沖縄基地負担軽減担当

※要旨のみ掲載していますので、詳細は市ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。☎046(252)8872

議員会の動き

### 予算決算

▽議案第81号、第82号、第84号、第85号、第86号以上5件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

### 企画総務

▽議案第89号、第92号、第93号以上3件は、全員賛成で原案のとおり可決しました(一部委員退席)。

### 健康福祉

▽議案第96号は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

### 教育市民

▽議案第88号は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

### 都市環境

▽議案第94号、第95号、第97号、第98号、第99号、第100号、第101号、第102号、第103号、第104号、第105号以上11件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。